

## 改訂の概要

### ◇背景

- H30年にビジョンを策定し、区の地域福祉施策を推進してきたが、3年経過し、今日的な状況変化や新たな福祉課題への対応が必要
- 大阪市地域福祉基本計画の改訂（R3年3月）
- 福島区将来ビジョンの改訂（現在策定中、R4年3月予定）

### ◇ビジョンの位置づけ

- 大阪市地域福祉基本計画との関係  
基本計画が示す基本理念等を踏襲し、「ニア・イズ・ベター」の考え方のもと、福島区の福祉課題に対応
- 福島区将来ビジョンとの関係  
区将来ビジョンにおける地域福祉に関する施策について、取り組みの方向性を具体的に示すもの

### ◇計画期間

令和4年度～7年度  
（区将来ビジョンに準じて）

## 地域福祉を取り巻く状況

### ○人口・世帯

- 人口が急増中
- マンション世帯が多い
- 世帯数が増加しており、1世帯当たり人員は減少

### ○高齢者

- 高齢者人口が増加（特に75歳以上が増加）
- 高齢化率は高くない
- 要介護認定率が高い
- 高齢者世帯の独居割合が高い

### ○障がい者

- 身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の所持者数は概ね増加

### ○子ども

- 児童（15歳未満）人口が急増中
- 出生率も高い

### ○生活困窮者

- 生活保護率9.4%（R3年3月時点）は大阪市で最も低い

## 基本理念

人と人が互いに認め、支え合い、安心して安全に自分らしく暮らせる、つながりのあるまち「ふくしま」

【基本理念の考え方】 ●人権尊重 ●住民主体 ●共生 ●多様な主体の協働

## 目標・取組の方向性

（下線部は新設項目）

### 【基本目標1】生活課題の解決

多様化する福祉ニーズを受け止め、適切に対応できる体制づくり

1. 生活課題の発見とニーズ把握の体制づくり
2. 医療・介護連携による地域包括ケアシステムの充実
3. 認知症の人を支える取り組みの推進
4. 障がい者の相談支援体制の強化
5. 子育て・児童虐待の相談支援体制の強化
6. あらゆる課題に対応する総合的な相談支援体制の充実
7. 虐待防止と権利擁護支援
8. 制度の狭間にある方々への支援と変化するニーズに応じた活動の開発支援
9. 情報提供と発信の充実

### 【基本目標2】つながり支え合う地域づくり

住民同士がつながり、支え合い、助け合うことができるコミュニティづくり

1. 地域でのつながりづくりと住民の参加促進
2. 介護予防・認知症予防の推進
3. 地域における見守り活動の充実
4. 災害時等における要援護者への支援
5. 地域福祉を支える人材づくり
6. 多様な主体との連携・協働の促進
7. 福祉教育の推進